



## 百十四銀行×日本航空×三豊市による共同企画 三豊市・粟島航路のモニタリング調査実施について

～瀬戸内国際芸術祭 2022 に向けて瀬戸内海の離島航路のサービス向上をめざします～

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）、日本航空株式会社（代表取締役社長 赤坂 祐二、以下「JAL」）、三豊市（市長 山下 昭史）は、2022 年 4 月より開催される『瀬戸内国際芸術祭 2022』に向けたサービス向上を目的に、三豊市粟島へ渡る離島航路のモニタリング調査を実施しますのでお知らせいたします。

当行は、香川県を拠点とする地域金融機関として、『瀬戸内国際芸術祭 2022』の来場者の満足度向上に向けた取組みに積極的に関与するとともに、更なる地域の発展への貢献につとめてまいります。

### 1 概要

- ・三豊市粟島へ渡航するための「旅マエ」の充実にスポットを当て、航空会社である JAL の客室乗務員で構成される『JALふるさとアンバサダー※1』や『JALふるさと応援隊※2』にも協力いただき、現地調査を実施します。なお、本取組みは、瀬戸内国際芸術祭実行委員会の賛同もいただいております
  - ・対象エリアは、三豊市の須田港周辺および粟島港周辺、粟島航路（船内）です
  - ・参加者から集まった意見は、港を管理する三豊市や瀬戸内国際芸術祭実行委員会などと連携し、当該地域の魅力向上や、来場者の満足度向上に活用します
- ※1：自身の故郷やゆかりのある地域に移住し、培ってきた知見を活かし地域課題の解決などに取り組む客室乗務員  
※2：フライト業務を行いながら、地域イベントへの参加や地域製品の企画・PR などに取り組む客室乗務員

### 2 開催日

2022 年 1 月 11 日（火）

### 3 主な調査内容

- ・港の待合室や港周辺エリアのインバウンド対応も含めた受入体制の確認
- ・観光客および客室乗務員の視点から見た船内のサービス向上施策の検討

### 4 参加者

- ・百十四銀行：地域創生部、詫間支店
  - ・JAL：地域事業本部 JALふるさとアンバサダー、JALふるさと応援隊
  - ・三豊市役所：政策部 産業政策課
- 合計約 10 名程度で実施します

※新型コロナウイルスの感染拡大状況ならびに天候不良による粟島航路の運航状況等により、直前で開催内容が変更となる場合がございます